令和3年度（令和2年度実施）京都市立芸術大学入学者選抜について（予告）【最終】

本学では、令和2年3月に、ホームページにおいて「令和3年度（令和2年度実施）京都市立芸術大学入学者選抜について（予告）」を公表しましたが、大学入学共通テストにおける外国語（英語）について次のとおり決定しましたのでお知らせします。

1 大学入学共通テストについて

(1) 教科・科目

- ① 美術学部 変更なし
- ② 音楽学部 作曲専攻・指揮専攻 2教科2科目から3教科3科目に変更します。

変更前

教科	科目	配点	
国語	「国語」	200点	2教科2科目 合計 400点
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」から1科目選択	200点	

変更後

教科	科目	配点	
国語	「国語」	200点	3教科3科目 合計 600点
地理歴史 公民 数学	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目選択	素点100点を200点に換算	
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」から1科目選択	200点	

※作曲専攻、指揮専攻以外の専攻においては、教科・科目の変更はありません。

(2) 外国語（英語）

大学入学共通テストの成績（配点はリーディング140点、リスニング60点、合計200点とする。）を採用します。なお、リスニングテストを受験しなかった場合は失格とします。ただし、リスニングテスト免除者については、リーディングテストの成績を200点満点に換算します。

※「大学入試英語成績提供システム」の導入見送りに伴い、英語の資格・認定試験は使用しません。

- (3) 国語及び数学については、大学入学共通テストの成績「国語（マーク式200点）」、「数学（マーク式100点）」を採用します。

2 個別試験

- (1) 美術学部 変更なし
- (2) 音楽学部 管・打楽専攻の専攻細目（楽器）にユーフォニアムを追加します。管・打楽専攻の募集人員16名に変更はありません。

3 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について

(1) 美術学部

「主体性」については、実技試験で評価します。「多様な人々と協働して学ぶ態度」については、本学で学ぶ上でも大切なことですが、その評価結果を入学者選抜の合否判定には用いません。従って調査書を「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価に活用することはありません。

(2) 音楽学部

【指揮専攻，ピアノ専攻，弦楽専攻，管・打楽専攻，声楽専攻】

管弦楽，吹奏楽，室内楽や合唱など，アンサンブルとして演奏すること，また，伴奏者と合わせて演奏することは，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ」ことそのものです。従って，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については，実技演奏で評価します。調査書は必要に応じて参考として使用します。

【作曲専攻，音楽学専攻】

面接試験で主体性，多様性，協働性を測る質問の参考として調査書を用います。

なお，両学部とも，志願者本人が記載する資料等の提出は必要ありません。